

巻頭言



医学教育改革：取り戻せ！川崎プライド

川崎医科大学 学長 砂田 芳秀

2023年4月に川崎医科大学学長に就任し、2年目を迎えました。ようやく初心者マークが外れたところですが、これからも安全運転を心がけますので、よろしくお願いします。

本学は1970年に戦後初の私立医科大学として開学し、今年創立55年目になります。昨年の夏にご逝去された故・川崎明德学園長は常々「大学は開学して半世紀経って漸く社会から認知されるものだ」とおっしゃっていました。本学は最早“新設医科大学”ではありません。

今春の第118回医師国家試験では卒業生120名が合格し、開学以来累計5,172名の医師を社会に輩出しています。そして多くの卒業生が医学・医療の様々な分野で活躍されています。いろいろな機会に「本学出身医師は、患者さんに寄り添う優しさや医療に対する真摯な姿勢が高く評価されている」ことを耳にし、大変誇らしく思います。これも創設者の理念、川崎スピリットが受け継がれている証でしょう。

さて2010年のECFMG宣言※を契機としてわが国の医学教育がガラパゴス化していることが

発覚して以来、医学教育の大改革が進行しています。私立だけではなく国公立大学医学部も医学教育講座を作って、先進的な医学教育を展開しています。本学は開学当初、米国を手本とした先進的な医学教育で有名でしたが、今や後塵を拝しているような状況です。いつまでも医師国家試験の合格率だけを目標にしているのは、真に臨床能力の高い医師の養成はできません。これからは、知識だけではなく、知識を使って医療を実践できる技能や態度を身につけて卒業することが求められます。これからの目標は、学生が自信を持って初期研修に臨めるグローバルな臨床能力を修得できるような卒前教育を提供することです。そこで、今年度から医学教育センターが医学教育の司令部として機能するように組織改革に乗り出します。医科大学としての教育力を高めることが、開学当初の川崎プライドを取り戻す道だと確信しています。

今後とも皆さまのご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※2023年以降のECFMG（北米以外の医学校出身者を対象とする米国での研修資格試験）受験申請は国際的な基準で認証評価を受けた医学校出身者に限るとした宣言。

学園のなかま

2024年5月1日現在

在学学生	川崎医科大学	788名	卒業生	川崎医科大学	5,190名
	川崎医療福祉大学	3,637名		川崎医療福祉大学	24,480名
	川崎医療短期大学	341名		川崎医療短期大学	16,370名
	川崎医科大学附属高等学校	70名		川崎医科大学附属高等学校	1,808名
	川崎リハビリテーション学院	198名		川崎リハビリテーション学院	2,249名
在園児	かわさきこども園	124名	卒園児	かわさきこども園	120名
教職員		4,992名※	KAWASAKI CLUB会員		56,985名

※ 委託職員を含む

川崎医科大学附属病院 開院50周年 感謝の集い



2月29日(木)午後7時から川崎祐宣記念講堂にて、地域医療連携を深める会～開院50周年感謝の集い～を開催しました。岡山県内、広島県東部の140を超える医療機関から医師を中心に約290名のご参加をいただきました。

第1部の病院紹介では、和田 秀穂副院長が「川崎医科大学附属病院50年の歩み」として講演を行い、三谷 茂院長補佐(現:副院長)の司会進行で「診療科新任主任部長のご紹介」として10名の主任部長が自己紹介を行いました。

第2部の懇親会は、川崎 誠治理事長、砂田 芳秀医科大学学長、永井 敦病院長をはじめ、各診療科から診療部長、副部長、看護部長、看護師も参加し、それぞれ地域医療機関の皆さまへ感謝をお伝えし、和やかな雰囲気、有意義な情報交換の時間となりました。

川崎医療短期大学 創立50周年記念式典



2月24日(土)午前10時から医療短期大学大講義室にて、川崎誠治理事長をはじめとする学園関係者、卒業生、元教職員など約70名をお招きし、創立50周年記念式典を挙行了しました。

式では、秋山 祐治学長の式辞、椿原 彰夫前学長の祝辞の後、本学50年のあゆみをスライドで紹介しました。続いて、「地域を支える医療福祉」をテーマにした記念シンポジウムでは、卒業生であるシンポジストの発表からそれぞれの分野で活躍しておられる様子が伺え、本学が優れた医療福祉人を輩出し社会に貢献してきたことを、出席者一同実感することができました。式典後には懇親会が開催され、和やかな時間を共有しました。校舎は松島(倉敷市)から中山下(岡山市北区)へと移転しましたが、「医療短大スピリット」は変わることなく受け継がれていることを再確認し、この先も一丸となって医療福祉人の育成に邁進していくことを誓って終宴となりました。

川崎医科大学附属病院、川崎医療短期大学「50周年記念誌」を刊行

この度、開院・開学から50周年を迎えた両施設において、記念誌を刊行いたしました。

川崎医科大学附属病院は、医療機器や設備などの進化や「患者さん第一」で各業務に取り組んできたスタッフの足跡などを紹介、川崎医療短期大学は開学の地である倉敷市松島から2022年4月に移転した岡山市中心部の岡山キャンパスへとつながる歴史をまとめました。

電子ブック版はWebサイトにて閲覧可能ですので、ご高覧ください。



川崎医科大学高齢者医療センター 市民公開講座「フレイルを知って介護予防」



2月1日(木)に高齢者医療センターフレイルセンター内にて、開院後初めてとなる市民公開講座「フレイルを知って介護予防」を開催しました。予想をはるかに超える申し込みがあり、急遽、追加開催を決定して3月14日(木)にも開催しました。当日はフレイル・栄養・運動に関する講演やフレイル予防体操の体験を通じて

知識を深めていただくとともに、相談コーナー、体力測定コーナーを設けてフレイルチェックや個別相談も実施しました。

フレイルセンターでは、今後も運動によるフレイル予防、健康増進のためのサービスを提供していきます。

フレイルセンターでは、今後以下の日時に集団運動プログラムも開催していきます。

曜日	時間	要予約
水曜日	14時～14時50分	定員:各回12名
土曜日	9時～9時50分	費用:800円/回

問合せ先:086-225-2112(代表)

川崎医科大学総合医療センター 地域がん診療連携拠点病院に指定



川崎医科大学総合医療センターは平成24年4月に岡山県から「がん診療連携推進病院」に認定されて以来、岡山県がん対策推進計画に基づいた地域がん診療連携の推進、緩和ケア・がんリハビリテーションの充実、がん相談体制の強化、在宅医療（療養）の支援等に取り組み、また、岡山県中山間地域の複数医療機関との間で連携構築と人材育成に努めてきました。このたび、令和6年3月に厚生労働省から「地域がん診療連携拠点病院（担当医療圏：県南東部）」の指定を受けました。今後はさらなる専門的ながん医療の提供や地域の医療機関との連携推進を図り、岡山県のがん医療の均てん化と医療水準の向上に貢献してまいります。引き続き、「がんゲノム医療連携病院」の新規指定を目指します。

川崎医科大学附属病院 新規アルツハイマー病治療薬「レカネマブ(レケンビ®点滴静注)」の投与開始

川崎医科大学附属病院では、新規アルツハイマー病治療薬「レカネマブ（レケンビ®点滴静注）」について、今年の3月から患者さんへの投与を開始しました。

本薬剤はアルツハイマー病の原因物質である脳内のAβプラークの除去作用を持つ抗体製剤であり、早期に投与することで認知症の進行を遅らせる効果が期待できるといわれています。一方で、2週間に1回の通院が必要なことと、投与後の熱発や倦怠感に加え、脳浮腫や出血などの副作用のリスクも

あり、正確な診断に加えて病状や副作用についての詳細な説明と投与後にも継続した観察・検査が必要です。当院ではもの忘れ外来を中心に放射線科などと協力して診断・評価のためのMRI検査・PET検査・髄液検査などの体制を整え、順次希望者に投与を開始しています。2024年4月末時点では県内最多の約10名の患者さんに投与を行っております。今後も本薬剤の投与を通じて患者さんの自立した生活期間延長を実現できるよう尽力していきたいと考えています。

川崎医科大学附属病院 デジタルPET/CT装置稼働

PET/CT検査は、がん治療の根幹となる早期発見、病期診断および再発診断において、画像診断で重要な役割を担っています。2023年10月、岡山県では初となる半導体光検出素子を用いたデジタルPET/CT装置「Cartesion Prime / Luminous Edition」が川崎医科大学附属病院に導入されました。従来のアナログPET/CT装置では、検出の困難であった小さな病変をより明瞭に描出でき、高い検出力、優れた定量性で質の高い画像診断を提供しています。また、本装置ではAI技術も搭載されており、画質の向上にとどまらず、X線と検査薬剤の減量による被ばく低減も可能となりました。

一方、がんの全身検索だけではなく、認知症の中でも最も多いアルツハイマー病に対する新薬「レカネマブ（レケンビ®



点滴静注）」適用のための検査にも対応しています。さらに、将来的に、保険適用される可能性のある前立腺がんのPET/CT検査など、多様な医療ニーズに応えることができる画像診断装置です。

本学園の教職員が 大会長を務めます

学会・研究会名	開催日	会場	代表者
第30回 日本ヘリコプター学会学術集会	2024/6/21~23	倉敷アイビースクエア	会長：塩谷 昭子（川崎医科大学 消化器内科学 教授）
第14回 最小侵襲脊椎治療学会	2024/6/28~29	倉敷アイビースクエア	会長：中西 一夫（川崎医科大学 脊椎・関節整形外科 准教授）
第56回 日本臨床分子形態学会総会・学術集会	2024/9/28~29	川崎医科大学現代医学教育博物館	会長：森谷 卓也（川崎医科大学 病理学 教授）
第51回 日本関節学会学術集会	2024/10/25~26	岡山コンベンションセンター 他	会長：三谷 茂（川崎医科大学 脊椎・関節整形外科 教授）
第8回 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	2024/11/1~3	岡山コンベンションセンター 他	会長：花山 耕三（川崎医科大学 リハビリテーション医学 教授）

川崎学園 学校法人就実学園と包括連携協定を締結

3月12日(火)、川崎学園は、学校法人就実学園と教育・研究などの分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進し、地域社会の持続的な発展に寄与するため、包括連携協定を締結しました。

西館棟16階大会議室で開催された締結式には、就実学園から西井 泰彦理事長をはじめ3名、学園からは川崎 誠治理事長をはじめ5名が出席し、両理事長の間で協定書が取り交わされました。

西井理事長は「他学園と協定を結ぶことは初めてだが、教育・研究分野など多方面で連携して領域を拡大し、新しい成果を生み出したい」、川崎理事長は「就実学園は文系学部と薬学部を有し、本学は医学・医療福祉学分野の大学であるため、この度の包括連携協定を締結することにより、相互の補完的な役割を果たし、地域のニーズに応え得る人材の育成と地域社会への発展に貢献したい」と挨拶されました。



学校法人との包括連携協定を締結するのは、学園では初めてとなります。

能登半島地震に対する川崎学園の災害支援活動

年が明けて間もない1月1日(月)、石川県能登地方で最大震度7の地震が発生。津波や建物の倒壊・火災など、甚大な被害を受けました。

川崎学園では、厚生労働省DMAT事務局から依頼を受けた岡山県や岡山県医師会からの出動要請を受け、附属病院と総合医療センターから、災害派遣医療チームDMATを合計4チーム、総合医療センターから日本医師会災害医療チームJMATを1チーム派遣しました。その他両病院から看護師複数名が支援活動に参加しました。

また、川崎学園教職員から義援金を募り、山陽新聞社会事業団を通して日本赤十字社へ120万円を寄付、その他学生も募金活動などを行いました。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



被災地へ出発前に挨拶を行う附属病院DMAT



避難所で活躍する災害支援ナース (附属病院)



総合医療センターDMAT (第2次派遣)

医療支援		活動内容		
DMAT	附属病院	第2次派遣	医師1名 看護師2名 業務調整員1名(薬剤師)	1/11~1/18
	総合医療センター	第1次派遣	医師1名※	1/11~1/18
		第2次派遣	医師1名 看護師3名 業務調整員2名(診療放射線技師、臨床工学技士)	
		第3次派遣	医師1名 看護師1名)※	1/27~2/3
その他	附属病院	災害支援ナース	看護師1名	1/17~1/22
			看護師1名	2/1~2/5
			看護師2名	2/4~2/8
	金沢医科大学病院へ派遣(日本私立医科大学協会からの要請)	看護師1名	1/19~1/22	
	総合医療センター	JMAT	医師1名 看護師2名 業務調整員1名(薬剤師)	2/12~2/15
		災害支援ナース	看護師1名	3/11~3/15

DMAT：災害派遣医療チーム (Disaster Medical Assistance Team) 大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場で、急性期から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム

※DMATロジスティックチーム
：都道府県庁や被災地域に設置される医療活動本部において、情報収集・分析や医療チームの指揮調整などの本部活動を行う専門チーム

JMAT：日本医師会災害医療チーム (Japan Medical Association Team) 災害急性期以降における避難所・救護所等での医療や健康管理を行い、被災地の病院・診療所への支援を行う、日本医師会主導の各都道府県で編成し派遣される災害医療チーム



左 Dixon学長 右 川崎理事長

川崎学園の国際交流の今

英国オックスフォード大学 Green Templeton College(GTC)

川崎学園とGTCは、2002年に協定を締結した後、現在に至るまで長きに渡り交流が続いています。近年はコロナ禍の影響により相互訪問や交流事業が一時的に停止していましたが、4年ぶりとなる2023年9月25日(月)に、学園から川崎 誠治理事長、柏原 直樹高齢者医療センター病院長がGTCを訪問し、交流が再開されました。

2020年にGTC学長に就任されたSir Michael Dixon学長と初めてお会いし、意見交換する中で、改めて両学の交流継続の意思が確認されるとともに、今後の交流事業の内容拡大に向けた協議が行われました。

また、2024年5月13日(月)にはGTCからDixon学長をはじめ、Richard Gibbons教授ら他2名のメンバーが学園を来訪され、レビューミーティングなどの各種交流行事が行われました。レビューミーティングでは、各プログラムの再開に向けた、より具体的な協議とともに、継続した交流事業の実施に向けた検討事項などについて意見交換がなされました。この会議の後には、GTCに対して多大な貢献をした人物に授与される、終身の名誉称号である「Radcliffe Fellowship」が

GTCから川崎理事長に対して授与されました。なお、この称号は、川崎明德学園長が2008年9月に初めて受章されています。午後からは、過去に学園からGTCに派遣された先生方も加わって昼食会が行われた後、川崎理事長が学園の各施設をご案内されました。

このGTCとの交流は、明德学園長のご尽力によって1980年代から始まり、当初は教員の交流プログラムが中心でしたが、現在では、本学でのオックスフォード大学の医学生への研修受入れや、医科大学学生の訪英プログラムなど、交流の対象や内容が大きく広がってきています。今後もこの友好関係が末永く継続し、より発展していくことが期待されます。

前列 左端 Richard Gibbons教授 右端 Sir Michael Dixon学長
後列 左から4番目 Ursula Gibbons夫人 中央 Ceri Butcher基金室長

川崎医療福祉大学

5年間で公認心理師受験資格取得を目指す! 早期卒業制度

川崎医療福祉大学医療福祉学部臨床心理学科は、2024年4月から岡山県下初の心理学領域での早期卒業制度を導入しました。公認心理師(国家資格)受験資格は、心理系学部(4年)を卒業後に大学院修士課程(2年)で学ぶことで得られます。つまり、最低6年間で要しますが、要件を満たして早期卒業制度を活用すれば、学部を3年で卒業して本学大学院(2年)に進み、計5年間で公認心理師になることが可能です。詳細は、医療福祉大学Webサイトをご参照ください。

全国で初めて開設された“臨床心理”学科と、全国的にも

いち早く開設された大学院臨床心理学専攻は、かねてより心理専門職養成に注力してきました。また、2022年には修士課程の定員を40名に増員し、現在、総勢36名の大学院生が学んでいます。国家試験合格率は安定的に高い水準を維持しており、2018年度に臨床心理士同時取得の新カリキュラムに移行後も、県内大学院では最多の計51名の公認心理師を輩出しています。質の高い心理専門職を育成するために今後も尽力してまいります。

2023年度 国家試験合格状況

川崎学園の4つの教育施設では、数多くの国家資格が取得可能です。毎年全国合格率を大きく上回る合格率を誇り、2023年度は理学療法士や視能訓練士など6つの国家資格で合格率100%となりました。

これからも人間性豊かな良き医療福祉人の育成に力を注いでまいります。

		受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	全国合格率 (%)
医科大学	医師(新卒者のみ)	117	107	91.5	95.4
医療短期大学	看護師	118	110	93.2	87.8
	介護福祉士	11	11	100	82.8
リハビリテーション 学院	理学療法士	40	40	100	89.3
	作業療法士	23	23	100	84.4

		受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	全国合格率 (%)	
医療福祉大学	社会福祉士	79	66	83.5	58.1	
	精神保健福祉士	33	31	93.9	70.4	
	公認心理師	第6回	11	10	90.9	73.8
		第7回	10	9	90.0	76.2
	保健師	26	26	100	95.7	
	助産師	4	4	100	98.8	
	看護師	127	124	97.6	87.8	
	理学療法士	57	57	100	89.3	
	作業療法士	57	56	98.2	84.4	
	言語聴覚士	61	59	96.7	72.4	
	視能訓練士	38	38	100	95.2	
	臨床検査技師	66	63	95.5	76.8	
	診療放射線技師	47	46	97.9	79.5	
	臨床工学技士	61	60	98.4	79.5	
管理栄養士	50	44	88.0	49.3		

オープンキャンパス・オープンスクール・入試相談会等 ※1 事前予約制 ※2 学園祭と同時開催

川崎医科大学

《オープンキャンパス》

8月17日(土) 13:00~17:00

《入試相談会》

9月14日(土) 9:30~

問合せ先 ☎086-464-1012 教務課

川崎医科大学附属高等学校

《オープンスクール》

※1 第1回 7月21日(日) 10:00~12:30

※1 第2回 8月25日(日) 10:00~12:30

※1 第3回 10月27日(日) 10:00~14:00

問合せ先 ☎086-462-3666 事務室

川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・

川崎リハビリテーション学院

3校合同オープンキャンパス

※1 第1回 6月16日(日) 10:00~15:00

※1 第2回 7月21日(日) 10:00~15:00

※1 第3回 3月23日(日) 10:00~15:00

問合せ先 ☎086-464-1064

川崎学園アドミッションセンター

川崎医療福祉大学

※1 8月25日(日) 10:00~15:00

※2 10月19日(土)・20日(日)

10:00~15:00

問合せ先 ☎086-464-1004 入試課

川崎医療短期大学

8月17日(土) 13:00~16:00

※2 10月19日(土)・20日(日)

10:00~15:00

(10月の会場は医療福祉大学)

問合せ先 ☎086-201-5333 事務室

川崎リハビリテーション学院

※1 第2回 7月27日(土) 13:00~15:00

※1 第3回 8月3日(土) 13:00~15:00

※1・2 第4回 10月19日(土) 10:00~11:50

13:00~14:50

問合せ先 ☎086-464-1179 事務室

詳細は各校のWebサイトをご確認ください。

キャンパスツアーのお知らせ

川崎医療福祉大学 臨床栄養学科 臨地実習施設サタデー見学体験ツアー 「病院管理栄養士を知る、見る、やってみる」

開催日 7/13(土)、8/10(土)、8/31(土)、9/21(土)、10/19(土)

◆開催時間は10:00~11:40

◆ご希望の開催日5日前の16:00までにご予約ください

詳しくはこちら⇒



川崎医療短期大学 「いってみよ！放課後キャンパスツアー」

開催日 6/10(月)、6/28(金)、7/10(水)、7/17(水)、8/21(水)、8/28(水)、9/11(水)、9/25(水)、
10/9(水)、10/30(水)、11/13(水)、11/20(水)

◆開催時間は16:00~17:00、17:00~18:00 (各回3組ずつ)

◆ご希望の開催日3日前までにご予約ください

詳しくはこちら⇒



ご存じですか？

川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・川崎リハビリテーション学院 の入学時に利用できる奨学金制度があります。

KAWASAKI CLUB 奨学金制度	KAWASAKI CLUB 会員及び会員のお子様 (1親等) が上記3施設のいずれかへ入学した場合 (大学院は除く)、入学金の2分の1を上限に奨学金として給付します。
在学学生兄弟姉妹 入学金減免制度	入学時点で上記3施設のいずれかに兄弟姉妹が在籍している場合 (大学院は除く)、入学金の2分の1を上限に奨学金として給付します。

※両方に該当する場合はいずれか一方の利用となります (併用はできません)。

※利用に際しては、指定の期日までに所定の手続きが必要になります。

問合せ先

各施設の窓口へお問合せください。

医療福祉大学 事務部学生課

086-462-1111 (内線54229、54239)

医療短期大学 事務室

086-201-5333

リハビリテーション学院 事務室

086-464-1179 (内線27838)

学園の今 (2023年10月~2024年6月)

Webサイトで最新のトピックをご覧ください。 [川崎学園Webサイト > NEWS](#) [各施設Webサイト](#)

- ◆第49回川崎学園祭 開催 (2023/10/21~22)
- ◆中国 上海中医药大学訪問団来学 (2023/11/10)
- ◆学園防災の日 (2024/1/20)
- ◆医療短期大学 創立50周年記念式典 (2024/2/24)
- ◆附属病院 地域医療連携を深める会~開院50周年感謝の集い~ (2024/2/29)

- ◆学校法人就実学園との包括連携協力に関する協定締結式 (2024/3/12)
- ◆総合医療センター 地域がん診療連携拠点病院の指定 (2024/3/26)
- ◆英国オックスフォード大学 Green Templeton College来学 (2024/5/13~14)
- ◆学園創立記念日 (2024/6/1)

川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・リハビリテーション学院 2025年度入学者選抜に新たな入試区分が追加されます

(新設) 探究学習利用型 <対象学科※1>

入試区分:「リハビリテーション学院特別選抜後期」「総合型選抜」
探究学習利用型は、「総合的な探究の時間」で各自が設定したテーマや課題に対する情報収集・分析・考察・発表など、学習の過程そのものを入試で問います。出願時に探究学習報告書を提出していただき、入試当日に探究活動の内容を中心に一般的な内容も含めて面接(口頭試問を含む)を実施します。

(新設) 大学体験型 <対象学科※2>

入試区分:「総合型選抜」「学校推薦型選抜前期」
学科独自の大学体験イベントに参加し、学科が課す課題等に取り組んでいただきます。この課題等について、学科が認定基準

に達していると認められた場合に証明書を発行します。証明書を発行された方は「大学体験型」の出願資格が得られます。入試当日は面接(口頭試問を含む)を実施します。

※1(医療福祉大学:12学科) 医療福祉学科、臨床心理学科、子ども医療福祉学科、言語聴覚療法学科、視能療法学科、臨床工学科、臨床栄養学科、健康体育学科、医療福祉経営学科、医療情報学科、医療秘書学科、医療福祉デザイン学科(医療短期大学:2学科) 看護学科、医療介護福祉学科(リハビリテーション学院:2学科) 理学療法学科、作業療法学科

※2医療福祉大学と医療短期大学は※1と同様。リハビリテーション学院は対象外。



詳しくはこちら

2025年度 3校合同入試情報

(注) 文部科学省が6月中旬に策定予定としている「令和7年度 大学入学者選抜実施要項」の通知内容によっては、日程等が一部変更になる場合があります。

2024年6月7日現在

	試験区分	専願・併願 ^{※3}	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	備考
川崎リハビリテーション学院	特別選抜前期	専願	8/9~21	8/31(土)	9/6	リハビリテーション学院	
	特別選抜後期 ^{※1}		9/17~26	10/5(土)	10/11		
川崎医療福祉大学 川崎医療短期大学	総合型選抜	専願	9/2~17	10/5(土)	11/1	出願校	リハビリテーション学院は除く
							公募
							有資格
	探究学習利用型 ^{※1}						
大学体験型 ^{※2}							
川崎医療福祉大学 川崎医療短期大学	学校推薦型選抜前期 ^{※5}	専願	11/1~8	11/16(土)	12/2 (医療福祉大学・医療短期大学) 11/22 (リハビリテーション学院)	リハビリテーション学院は除く	
						公募(一般)	
						指定校推薦 ^{※4}	
川崎リハビリテーション学院	学校推薦型選抜後期 A日程	併願	11/22~12/3	12/13(金)	12/19	医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、 広島、山口、高松、松山、 高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能
				12/14(土)		医療福祉大学	
	学校推薦型選抜後期 B日程	併願	1/6~20	2/1(土)	2/6	医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、 広島、山口、高松、松山、 高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能
	一般選抜前期 A日程	併願					
	一般選抜前期 B日程	併願					
一般選抜後期	併願	2/20~28	3/8(土)	3/12	医療福祉大学		

※1と※2は上記を参照ください。 ※3 併願入試区分は、医療福祉大学、医療短期大学及びリハビリテーション学院の全学科で併願が可能です。
※4 推薦を依頼する高等学校等へは文書により詳細をお知らせします。 ※5 学校推薦型選抜前期 一般・社会人はリハビリテーション学院のみ。

2025年度 入試情報

2024年6月7日現在

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表	募集人員
川崎医科大学	総合型選抜 (中国・四国地域出身者枠)〔専願〕 (霧島市地域枠)〔専願〕 (特定診療科専攻枠)〔専願〕	10/21~31	一次 11/9(出)	11/12	中国・四国地域出身者枠 約20名 霧島市地域枠 約1名 特定診療科専攻枠 約4名
			二次 11/16(出)	11/19	
	一般選抜	12/2~1/8	一次 1/26(日)	1/28	一般 約45名
	地域枠選抜 岡山県地域枠〔専願〕 静岡県地域枠〔専願〕 長崎県地域枠〔専願〕		二次 2/3(月)、2/4(火)のうち指定する日	2/6	岡山県地域枠 約10名 静岡県地域枠 未定 長崎県地域枠 未定
大学院	(前期)	10/21~11/1	11/12(火)	11/19	20名
	(後期)	12/23~1/10	1/21(火)	1/28	5名
川崎医科大学附属高等学校	専願入試 (※1)		1/19(日)		
	一般入試 (※1)		2/16(日)		
川崎医療福祉大学	編入学	8/22~29	9/10(火)	9/19	32名
	編入学二次 (※2)	2/3~7	2/20(木)	2/26	若干名
	大学院入試 修士課程・博士後期課程1期	8/22~29	9/10(火)	9/19	修士81名 博士若干名(※3)
	大学院入試 修士課程・博士後期課程2期	2/3~7	2/20(木)	2/26	修士32名 博士若干名(※3)

(※1) 附属高校の内容は、現時点の予定です。正式な日程は7月下旬に発表する募集要項でご確認ください。 (※2) 9/10の試験で定員を充足しなかった場合実施。 (※3) 博士後期課程1期・2期合わせて17名。

速報

第50回 川崎学園祭

10月19日(土)・20日(日)

詳細は決定次第、川崎学園Web
サイトにてお知らせいたします。



統一テーマ:「Fly High ~新たな世代へ~」

長く続いたコロナ禍がようやく落ち着いてきた今、困難な時期を乗り越えてきた私たちに何ができるのだろうか。また、病院や地域社会だけでなく災害などで不安を抱えられている方々に関わる「医療福祉人」を目指す者としてのあり方はどうか。私たちはこれらを考え、それぞれが飛躍していく必要がある。そして、4校がそれぞれの想いを乗せて記憶に刻まれる記念すべき第50回の川崎学園祭で丸となり、次世代へ想いを繋いでいきたい。という想いを込めて、この統一テーマにしました。

(学園祭実行委員)

同窓会からのお知らせ

川崎医科大学

「第5回ホームカミングデー」

2024年10月20日(日)

詳細は同窓会Webサイトでご案内いたします。
皆さまお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。
<http://www.kawasaki-med-dousou.org/reunion/>



川崎医療福祉大学

「第17回ホームカミングデー」

今年も学園祭会期に合わせてホームカミングデーを開催する予定です。同窓会30周年を記念した企画も構想中です。開催形式や内容等の詳細が決まり次第、同窓会のWebサイトでご案内いたしますので、ぜひアクセスしてください。
<https://w.kawasaki-m.ac.jp/ds/>



川崎医療短期大学

「ホームカミングデーのお知らせ」

松丘会では、各支部ごとにホームカミングデーの開催を検討しています。各支部のWebサイトにて告知しますので、ご確認ください。
～松丘会は2025年に創立50周年を迎えます～
<https://www.syoukyukai2011.com/dousou/>



川崎リハビリテーション学院

「第45回同窓会・研修会」参加費:無料

2024年7月20日(土) 10:00～12:00

会場:川崎リハビリテーション学院、オンライン同時開催
研修会 講師:八木田 佳樹先生(川崎医科大学 脳卒中医学教室教授)
テーマ:「脳卒中の現状と最新の治療」

川崎学園岡山キャンパス「七夕健康まつり」を開催します

公開講座、病院のお仕事紹介、病院探検ツアー、体験授業、進学相談、フレイル予防・健康体操、健康相談、キッズコーナー(おもちゃづくり)、キッチンカーなど、大人から小中高生まで、幅広い世代が健康や医療福祉について楽しく学べるイベントをたくさん用意してお待ちしています。

日時/7月6日(土) 11:00～16:20

詳細・参加申込みはこちら →

会場/川崎医療短期大学、川崎医科大学総合医療センター、川崎医科大学高齢者医療センター(岡山市北区中山下)



公開講座・セミナー等のご案内

現在決定している主なものです。最新情報は各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

主催	公開講座・セミナー名	テーマ	日時	講師	会場	対象	参加費/申込	定員	問合せ先
医科大学	かわさき夏の子ども体験教室2024 —ライフサイエンスのふしぎ—		8/20(水)、21(木) 9:00～11:30 13:30～16:00	医科大学 教員 ほか	現代医学教育博物館	小学1年生～ 中学生 (保護者同伴)	無料 申込必要	各日 55名	大学事務局 総務部 広報連携室 086-462-1111 (内線 16058)
附属病院	第13回 専門職のためのKAWASAKI 認知症セミナー	高齢者のACP (仮)	9/7(土) 14:00～15:30	森脇 正先生(森脇法律事務所 所長)	現代医学教育博物館 大講堂	認知症のケアに関 わる医療福祉関係 者、行政職員の方	無料 申込必要	250名	認知症患者 医療センター 086-464-0661
	2024年度 認知症啓発 イベント	知って得する認知症の最新情報 —治療と予防—	9/17(水)～20(金) 11:00～14:00	コメディカルスタッフ (日替わり講義:薬剤部、栄養部、看護部、 リハビリセンター、臨床心理センター)	附属病院 本館8階 大講堂前ホワイエ	一般	無料	なし	
医療福祉大学	第2回公開講座	本日開学! かわさきいりょうふくシゴト大学 (15学科 出展)	8/19(月) 13:00～15:30	コーディネーター 黒住 千香(作業療法学科 教授) 逸見 弘弘(臨床工学科 教授)	医療福祉大学 2階インフォメーションホール 及び4階展示ホール(予定)	小学生 (保護者同伴可)	無料 申込必要	100名 程度 (先着順)	公開講座係 086-462-1111 (内線54222)
	公開セミナー	【臨床栄養学科】 2024年度臨床栄養学科公開セミナー 自由 研究 調べて!食べて!食べ物不思議体験	8/3(土) 13:00～16:00	宮田 富弘(臨床栄養学科 教授) 藤澤 早美(臨床栄養学科 准教授)	医療福祉大学 本館棟 3305、 3306実験室	小学4年生～中学生 (小学生の場合は、 保護者同伴)	無料 申込必要	48名程度 (定員になり次第 第順の切り)	臨床栄養学科 河瀨 086-462-1111 (内線54950)
期大短	第1回公開講座	あらためて知りたい!認知症の方との関わり方 —地域での暮らしを支えるために、今あなたに できること—	7/6(土) 11:00～12:30	和田 健二(高齢者医療センター 部長) 居村 貴子(医療介護福祉学科 講師)	医療短期大学 100大講義室	一般 高校生	無料 申込必要	100名	公開講座係 086-201-5333
テリハビリ	なつやすみ リハビリのお仕事体験 ※リハビリ検査体験、治療器具作成など		7/31(水) 10:00～11:30	作業療法学科 教員	リハビリテーション学院	小学4～6年生 (保護者同伴)	無料 申込必要	24名	作業療法学科 086-464-1179 (内線 27834)
			8/1(木) 13:00～14:30						

吉備創生カレッジ、倉敷市大学連携講座でも、本学園の教員が多数講師を務めています。



KAWASAKI CLUBは、会員の皆様を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年2回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUBの運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。
住所変更・カード紛失等がございましたら、Webサイトから、またはメール・電話にてお知らせください。

☎ 086-464-1546 ✉ club@med.kawasaki-m.ac.jp

〒701-0192 倉敷市松島577 (川崎学園内 本館棟8階)

※電話受付時間は、月～金曜9:00～16:30 土曜9:00～12:00 (日曜、祝日、12/29～1/3、6/1学園創立記念日はお休みです)

変更手続きは
こちら

